

テクノロジー・イノベーションで明日を創る

ミナトホールディングス

2021年3月期
第1四半期決算説明資料

MINATO

2020年8月11日

ミナトホールディングス株式会社

CONTENTS

- ① 2021年3月期 第1四半期連結決算サマリー
- ② セグメント別経営成績
- ③ ミナト・トピックス
- ④ 2021年3月期 通期連結業績予想
- ⑤ 会社概要



2021年3月期 第1四半期連結決算サマリー

第1四半期業績ハイライト

売上高

前年同四半期比 **7.3%**増

四半期
純利益

前年同四半期比 約 **126**百万円増加

新型コロナウイルス関連

TOPIC

在宅需要でメモリー関連製品の売上好調

当社
グループ内

事業所の休業なし

テレワークや時差出勤等の措置を講じ、
社内外での「密」を避ける対策を実施

出勤後の検温を毎日実施

2021年3月期第1四半期連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

テレワーク需要でPC用メモリの売上が好調に推移し、特別利益の計上で、四半期純利益は大幅増

(百万円)	FY19 1Q	FY20 1Q	増減額	増減率	
売上高	2,886	3,096	+210	7.3%	売上高 メモリモジュール事業 +226百万円
売上総利益	361	346	△15	△4.3%	減価償却費 +2百万円 (実額26百万円)
販管費	333	323	△10	△2.9%	のれん償却額 増減なし (実額9百万円)
営業利益	28	23	△5	△19.8%	
営業外損益	△34	△18	+16	—	営業外損益 為替差損益 +23百万円 持分法投資損益 △15百万円
経常利益	△5	4	+10	—	
特別損益	-	131	+131	—	投資有価証券売却益 サイバーセキュリティクラウド株式 +127百万円
四半期純利益	△8	118	+126	—	

連結貸借対照表①

投資有価証券評価益により固定資産が増加

(単位：百万円)	20/3末	20/6末	増減
資産の部			
流動資産	6,654	6,162	△ 491
現金及び預金	1,899	1,991	92
受取手形及び売掛金	2,172	1,870	△ 301
商品及び製品	1,039	931	△ 108
原材料及び貯蔵品	1,107	887	△ 219
固定資産	1,829	2,351	521
有形固定資産	984	1,066	82
無形固定資産	71	59	△ 12
（うち、のれん	37	28	△ 9)
投資その他の資産	774	1,225	451
（うち、投資有価証券	491	922	431)
（うち、関係会社株式	5	-	△5)
繰延資産	1	1	△ 0
資産合計	8,485	8,514	29

受取手形及び売掛金
デバイスプログラミング・ディスプレイソリューション事業 △191百万円

商品及び製品
原材料及び貯蔵品
メモリーモジュール事業（前年度仕入分から払出）△343百万円

投資その他資産
サイバーセキュリティクラウド株式評価益 +430百万円
繰延税金資産 +32百万円

連結貸借対照表②

自己資本比率38.8%と財務安定性が向上

(単位：百万円)	20/3末	20/6末	増減
負債の部			
流動負債	4,104	3,630	△ 474
支払手形・買掛金	1,102	571	△ 530
短期借入金	2,440	2,440	0
1年内返済予定の長期借入金	309	254	△ 55
固定負債	1,380	1,491	111
長期借入金	1,071	1,017	△ 53
負債合計	5,485	5,121	△ 363
純資産の部			
株主資本	2,771	2,860	88
その他包括利益累計額	138	442	303
(うち、その他有価証券評価差額金)	216	521	304)
新株予約権	89	86	△ 2
非支配株主分	-	4	4
純資産合計	3,000	3,393	392
負債純資産合計	8,485	8,514	29

支払手形・買掛金
メモリーモジュール事業（サンマックス） △267百万円
メモリーモジュール事業（香港）
△162百万円

長期借入金
約定弁済 △108百万円

有価証券評価差額
サイバーセキュリティクラウド株式
+ 303百万円

自己資本比率
34.3%→38.8%（+4.5%）

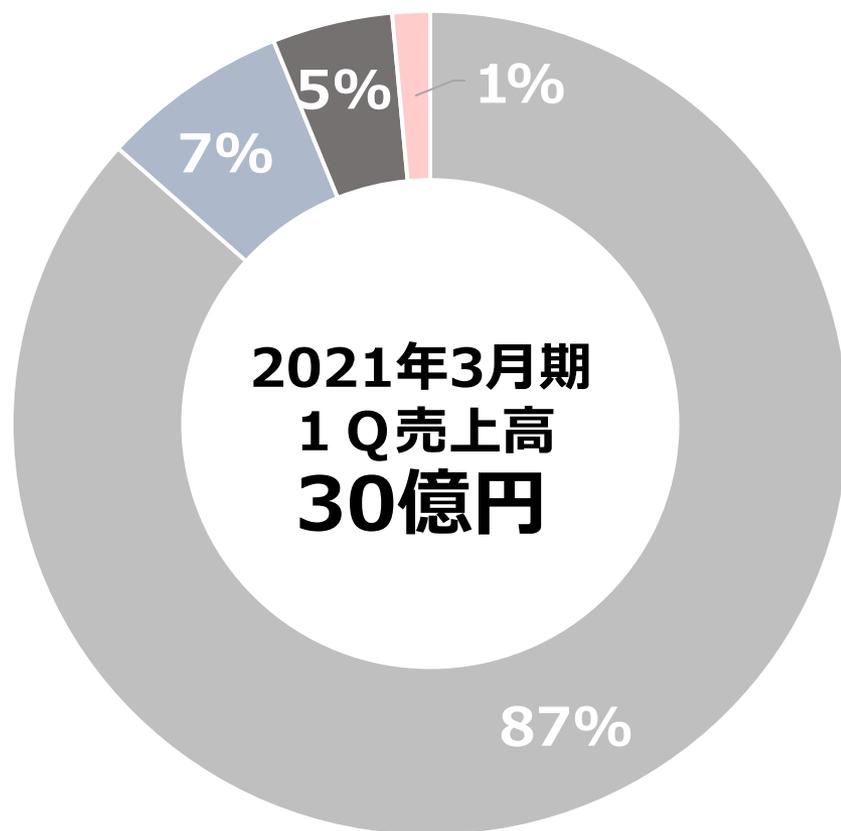
2

セグメント別売上高／営業利益

セグメント別事業の業績

メモリーモジュール関連事業が全体を牽引

(単位：百万円)



メモリーモジュール関連事業

売上高	2,688
営業利益	159

デバイスプログラミング ディスプレイソリューション関連事業

売上高	224
営業損失	△46

システム開発関連事業

売上高	144
営業利益	15

メモリーモジュール関連事業



サンマックス・テクノロジーズ株式会社

- 産業機器用途向けコンピューター記憶装置の設計・製造・販売ノウハウを持ち、大手電機メーカーや半導体デバイス商社等へ販売
- PC、サーバー、MFP(多機能デジタル複合機)、POS、ATMなど用途は多岐にわたり、全数検査による高品質の製品供給が強み



DIMM (メモリーモジュール)

複数のメモリーチップを基板に実装したもの。パソコンでは、DIMM (Dual Inline Memory Module、ディム) と呼ばれるDRAMを基板に搭載したメモリーモジュールが一般的

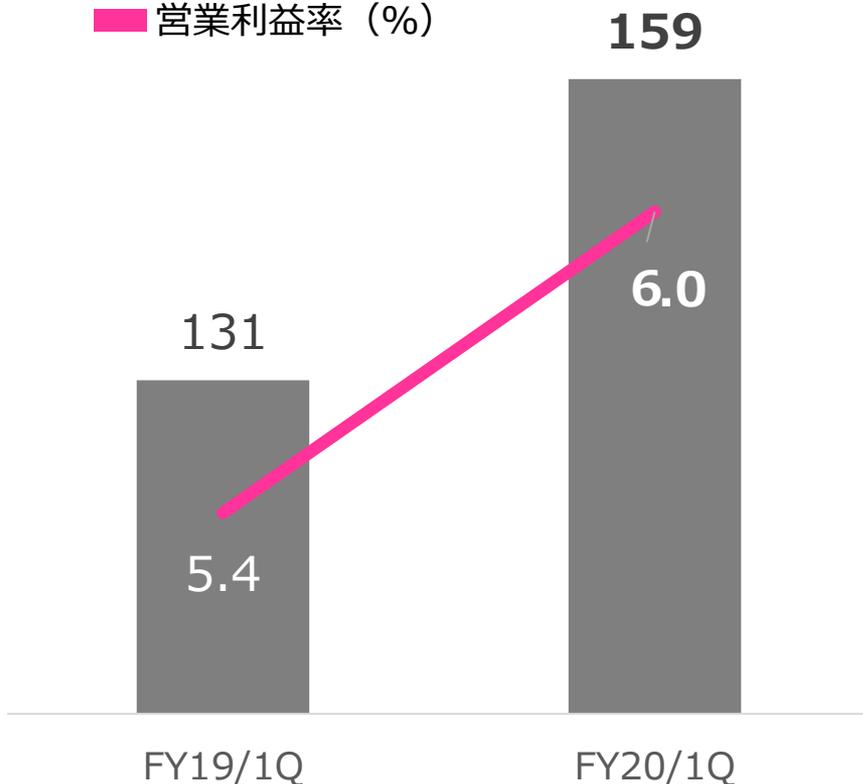


SSD (Solid State Drive)

メモリーモジュール関連事業の業績

■ 営業利益（百万円）

■ 営業利益率（%）



売上高

2,688百万円

前年同四半期比

9.2%



営業利益

159百万円

前年同四半期比

21.1%



コロナ

在宅関連の需要増、PC関連やオンライン関連製品の売行き好調

- 主要製品のD I M M及びS S Dの主要調達部材であるメモリー製品のD R A M、N A N Dは、データセンターのサーバー向けの需要により市況は回復基調にあったものの、先行きへの不透明感が強まっていることから、次世代通信規格（5 G）関連やスマートフォン向けの供給が振るわず、価格は下げ基調
- テレワーク関連のほか、動画やゲーム等のオンラインサービス向けの需要等が堅調

デバイスプログラミング・ディスプレイソリューション関連事業

ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社

MINATO

ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ

- デバイスプログラマや自動プログラミングシステム的设计・販売
- ROMやCPUへのプログラム書込み事業（横浜、上海）
- タッチパネルやデジタルサイネージ関連機器



デバイスプログラマ
ROMやCPU等のデバイスに
データを書込む機器

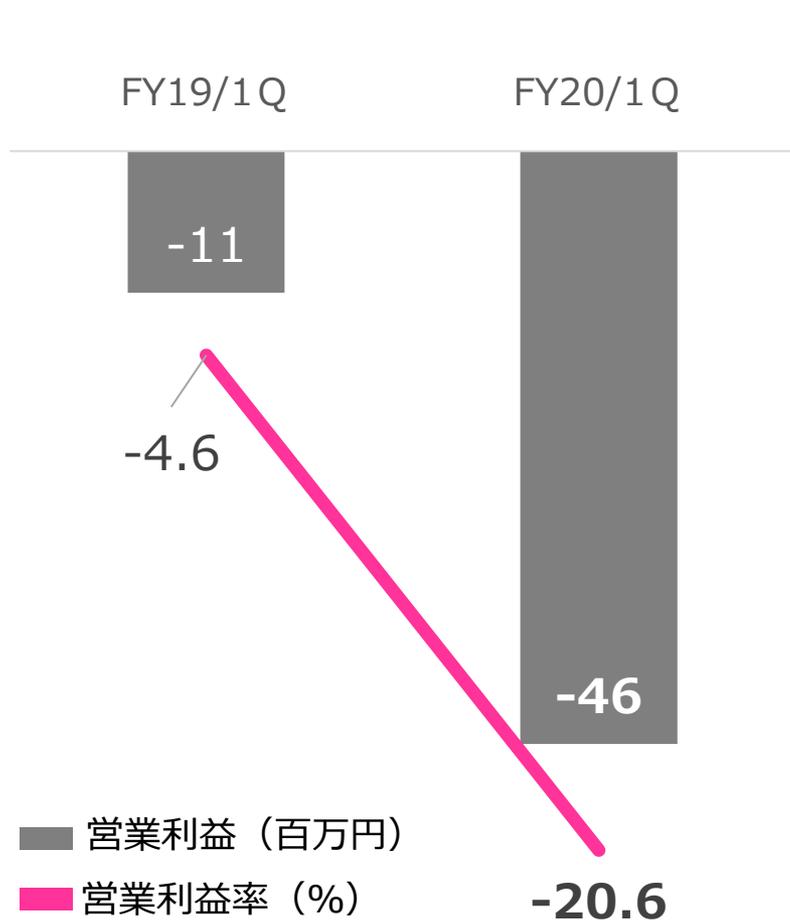


自動プログラミングシステム



ROM書込みセンター
（横浜）

デバイスプログラミング・ディスプレイソリューション関連事業の業績



売上高

224百万円

前年同四半期比

△11.8%



営業利益

△46百万円

前年同四半期

△11百万円



コロナ

取引先の計画見直しや設備投資抑制等で売上減

デバイスプログラミング事業

- コロナウイルス関連の取引先設備投資等の影響により、プログラマ本体及び変換アダプタ関連の販売等、全般で前年同四半期を下回る。

ディスプレイソリューション事業

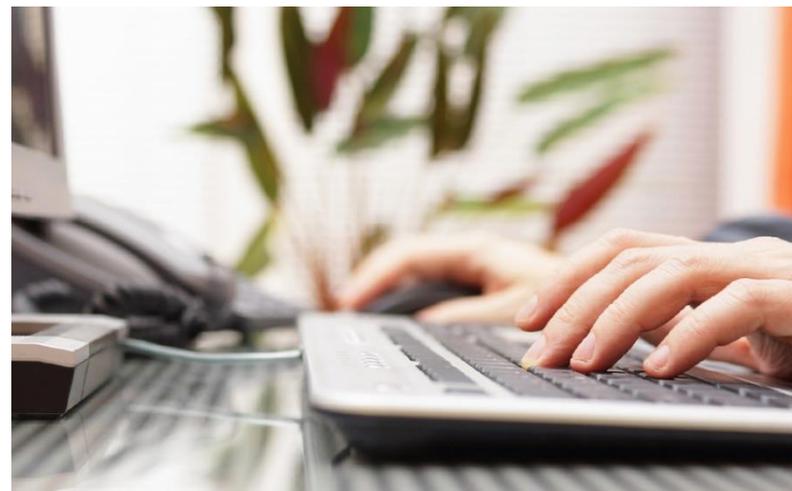
- 海外ATM向けタッチパネルの受注は安定的に推移。
- デジタルサイネージ関連は、コロナの影響で売上減少。

システム開発関連事業

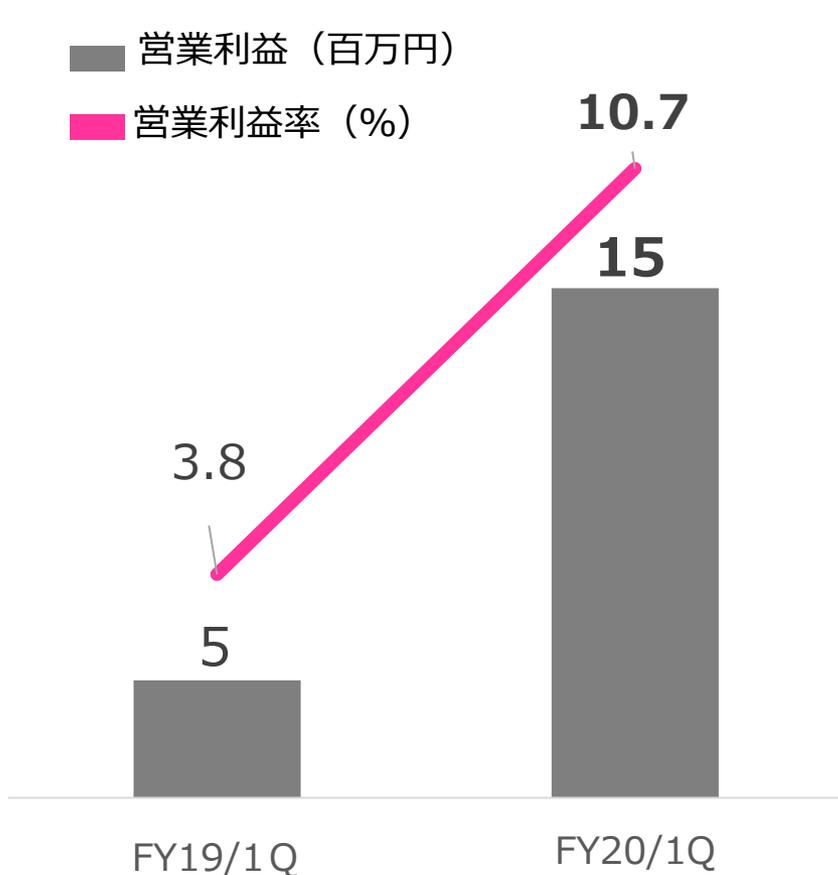


株式会社イーアイティー

- システムエンジニアリングサービス
(WEBシステム・汎用系システム・ERPの開発、データベース・ネットワークの構築等)
- 各種システムの一括受託



システム開発関連事業の業績



売上高

144百万円

前年同四半期比

△5.0%



営業利益

15百万円

前年同四半期比

164.9%



コロナ

顧客企業のテレワーク対応等で自宅待機や稼働時間短縮による売上高への影響あり。販管費の減少により、利益は増加。

- 技術支援型（人材派遣）案件：コロナ関連の影響により、スタッフの自宅待機や稼働時間の短縮等が発生したため、売上減少。
- 受託開発案件：顧客企業の予算縮小、内製化に伴い、受託獲得件数が計画を下回る。
- 従業員の約7割を在宅勤務として対応していることから、販管費が減少

その他事業

成長分野で積極的に事業推進

ウェブサイトの構築や広告の制作プロデュース

セールスプロモーション、マーケティングのコンサルティング業務



日本ジョイント
ソリューションズ株式会社

財務コンサルティング、
ファイナンスアドバイザー
ー関連業務

太陽光発電事業（福
島、群馬にて売電中）



ミナト・フィナンシャル・
パートナーズ株式会社

環境エレクトロニクス事
業（LED照明の受注
販売など）

インテリジェント・ステレオ
カメラ事業



ミナト・アドバンスト・
テクノロジーズ株式会社

その他事業（インテリジェント・ステレオカメラ）

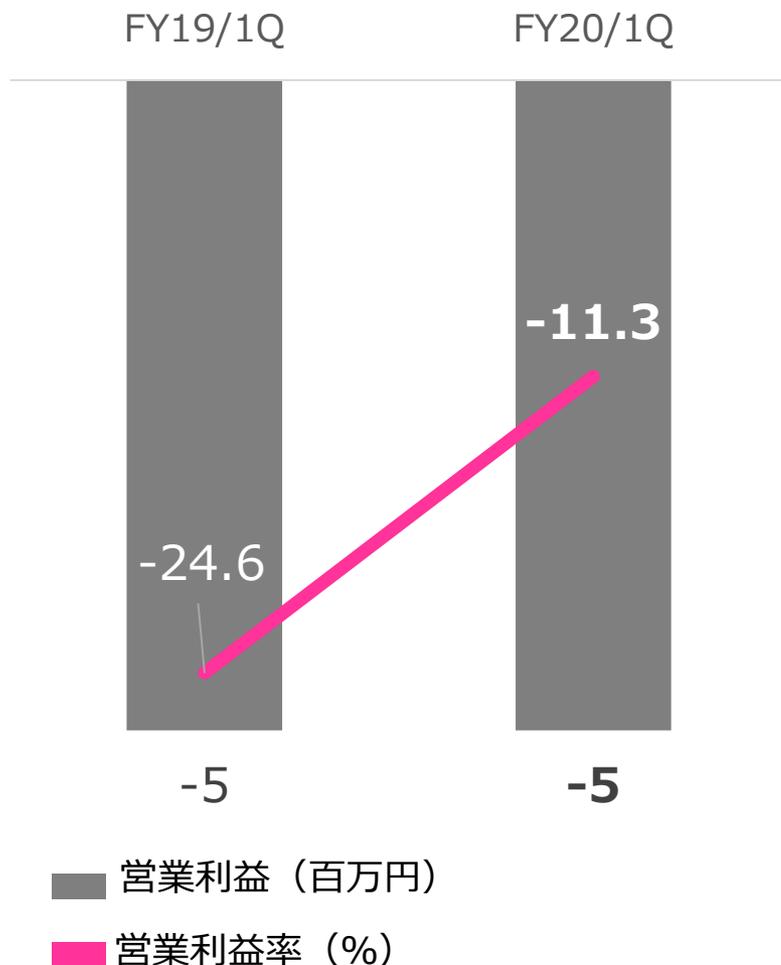
ミナト・アドバンスド・テクノロジーズが開発推進するカメラセンサー

- 業務提携先の東工大発ベンチャーITD Lab株式会社と連携した、測距、形状認識を高速で行う高性能2眼カメラセンサー
- 無軌道搬送機（AGV）等の自動運転、障害物センサー、産業用ロボット等の多分野での活用
- 株式会社アラヤとの連携により、ディープラーニング技術も導入



インテリジェント・ステレオカメラ 「ISC-100VM」

その他事業の業績



売上高

46百万円

前年同四半期比

98.8%



営業利益

△ 5百万円

前年同四半期

△ 5百万円

インテリジェント・ステレオカメラ事業

- 研究開発費負担により営業損失が継続

モバイルアクセサリ事業

- ジー・ワーカー(株) (2020年4月1日より連結子会社化)のスマートフォン関連商品販売が寄与

Webサイト構築・コンサルティング

- 営業強化により売上高・利益ともに増加

財務コンサルティング・投資

- 保有する太陽光発電所の減価償却費負担が継続



ミナト・トピックス

グループ体制

成長戦略を実現させる企業グループへ進化

MINATO
ミナトホールディングス株式会社

ミナトホールディングス(株)

純粋持株会社



サンマックス・
テクノロジーズ(株)

メモリーモジュール

MINATO
ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ

ミナト・アドバンスト・
テクノロジーズ(株)

デバイスプログラミング
ディスプレイソリューション

eIT

(株)イーアイティー

システムソリューション

ジー・ワーカー(株)

2020年4月1日より
連結子会社化

メモリー
モバイルアクセサリ

港御(香港)
有限公司

メモリー

港御(上海)
信息技术
有限公司

デバイス
プログラミング

ミナト・
フィナンシャル・
パートナーズ(株)

財務
コンサルティング

日本ジョイント
ソリューションズ
(株)

Webサイト構築
システム開発

サンマックス・テクノロジーズ、コストコにて初の小売開始！

当社子会社のサンマックス・テクノロジーズ株式会社では、これまで B to B 市場でのみ展開してきた自社ブランドの高スペック・大容量メモリー製品について、3タイプ5種類を2020年7月下旬から全国のコストコにて店頭販売を開始いたしました。

- microSDXC (128GB/256GB)
- SDXC 2種類 (128GB/256GB)
- USBメモリー-128GB



ROM書込みサービス クリーンルームを2倍に拡張！

今後需要の増加が期待されることから、今年6月、書込み能力の増強を図る目的でミナト・アドバンス・テクノロジーズ株式会社敷地内クリーンルームを約2倍に増築。

今後、ハンドラの大規模な増設を実施すること等により工程の自動化を進め、書込み能力を現在の約10倍に引き上げる計画にしており、準備を進めております。



MINATO

ミナト・アドバンス・テクノロジーズ

小型ISC共同開発に着手！ 障害物センサーとして実用化へ

当社グループのインテリジェント・ステレオカメラ（ISC）は、3次元領域での正確な位置関係を計測できるため、障害物監視センサーとしての需要が見込まれております。

ミナト・アドバンス・テクノロジーズ株式会社とITD Lab株式会社では、今年6月に左右のレンズ間距離が従来機の3分の1以下の小型・軽量モデル開発へ向けた共同開発・販売に係る契約を締結、早期の市場投入を目指してまいります。



カメラ基線長（従来機：10センチ）が3分の1以下の小型機開発を目指す ※イメージ



自動搬送装置（AGV）※イメージ

株式会社パイオニア・ソフトと資本業務提携

当社は2020年8月5日、株式会社パイオニア・ソフト（本社：福岡県福岡市 代表取締役社長：森永洋昭 以下、「P S」）との間で、当社子会社との経営統合を視野に入れた資本業務提携契約を締結いたしました。

■ 主な業務提携の内容

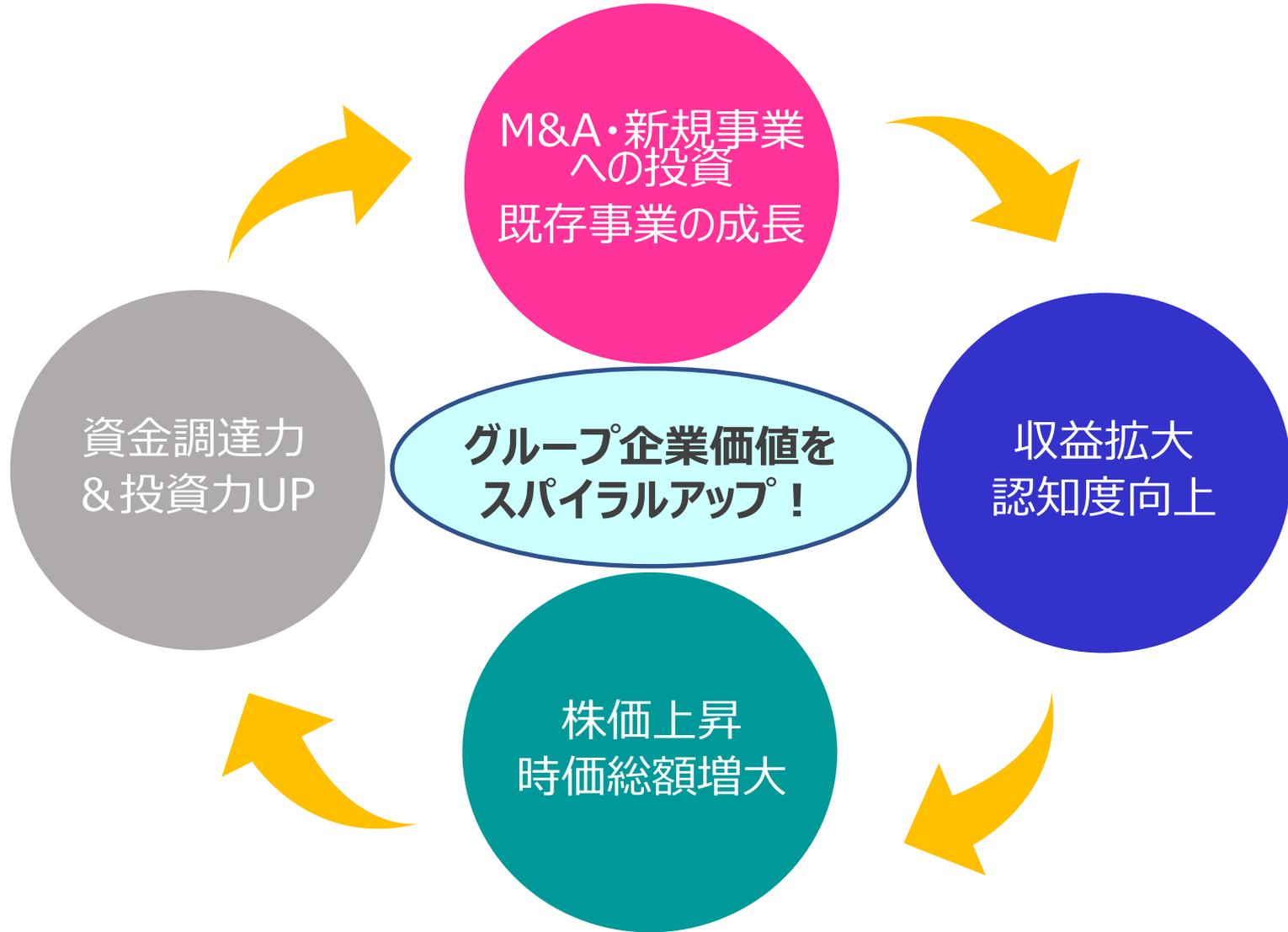
- ① イーアイティーとの、システム開発分野での協力
- ② PSの事業における当社グループ経営資源の有効活用
- ③ 経営および管理部門における協力

■ 主な資本提携の内容

- ① 当社がP Sの優先株を引受け、当社から取締役3名及び監査役を派遣。
- ② 本資本業務提携の成果及び見通しを確認した後に、2022年3月までを目途として、当社がP S普通株式の過半を取得しP Sを連結対象子会社化するとともに、イーアイティーとP Sの経営統合についても、P Sとともに前向きに検討



グループ企業価値の拡大サイクル





2021年3月期 通期連結業績予想

通期連結業績予想及び配当予想

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響により、2021年3月期の業績は保守的に予想。

配当は株主様への適切な利益還元策を鑑み、前期同等を予想。

■ 2021年3月期通期連結業績予想

(単位：百万円)

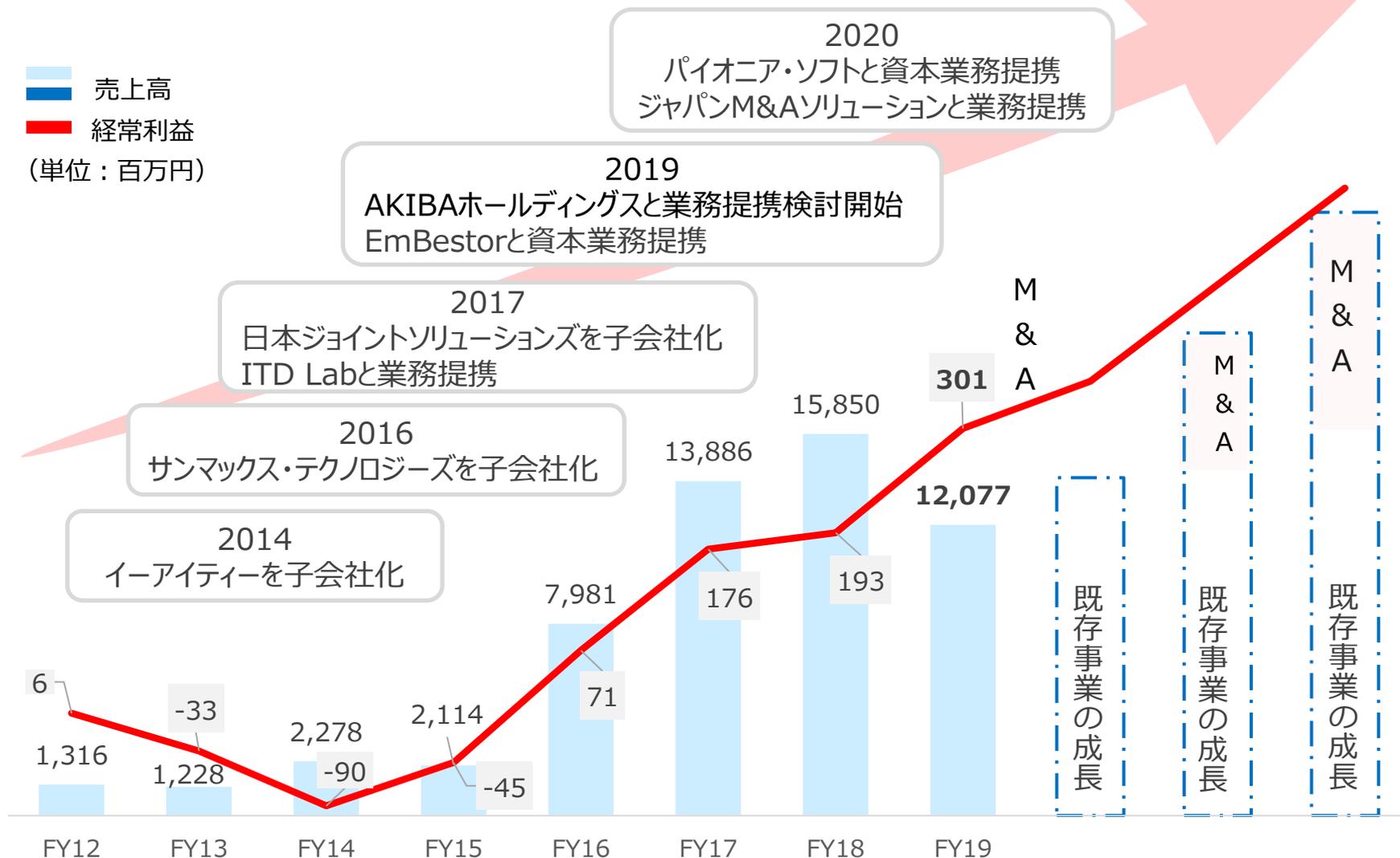
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2021年3月期	12,000	150	120	290
<ご参考> 前期実績 (2020年3月期)	12,077	305	301	279

■ 2021年3月期 配当予想

第2四半期	期 末	合 計
—	4円 (前期同等)	4円 (前期同等)

今後の成長戦略

■ 売上高
■ 経常利益
 (単位：百万円)





会社概要

会社概要

ミナトホールディングス株式会社

[本社]

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町7-2
古賀オールビル6階

[代表者]

代表取締役会長兼社長 若山 健彦

[設立年月日]

1956年12月17日

[上場証券取引所]

東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)



資本金

993,003千円



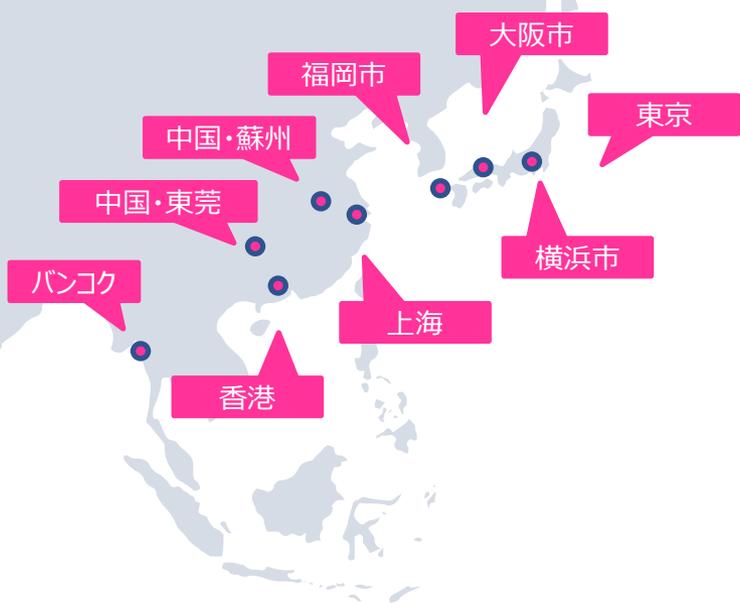
拠点

3か国9拠点



人数

従業員数200名 (連結)



ミナトホールディングス株式会社

JASDAQスタンダード：6862

<https://www.minato.co.jp/>

IRに関するお問い合わせ・各種取材のお申込みは、
広報マーケティンググループまでお願いいたします。

TEL:03-5847-2030 FAX:03-5847-2040

免責事項

- 本資料は、ミナトホールディングス株式会社並びにその子会社及び関連会社（以下合わせて「当社」又は「当社グループ」）に関する情報を提供するものであり、いかなる投資勧誘を構成するものではなく、またいかなる投資勧誘とみなされるものでもありません。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に公正妥当と認められている会計原則に従って表示されています。
- 過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社の将来の実績の予測又は予想を示すものではなく、またその推定を示すものでもありません。
- 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた当社グループの現在の前提及び見解に基づくものであり、将来の業績の保証を意味するものではありません。また当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。